

## 2級キャリアコンサルティング技能士 論述回答用紙 <練習用>

### 問1 (20点)

教師になるつもりで頑張ってきたが、教員も狭き門で採用試験に受かるとも限らないし、  
教師を目指すのはリスクが高いと思う。教師で教えることにも自信も無い状態で、一般企業  
を第一志望にしようかとも思うが、しかしいろいろ考えると就活が分からなくなって困っている。

### 問2 (20点)

教員へのマイナス思考と一般企業への安易な考えが混在している。根拠は①教員の就職に  
懐疑的な反面、一般企業も難しい点に気づかない。②教員を目指して失敗した一例で  
教員リスク高いと考える。③教師は大変と思いきみ、得意な教えることまで自信を失っている

### 問3 (60点)

① 目標：CLの適性を再認識して転職活動に迷わず取り組める状態へ支援する。

その為に「教員へのマイナス思考と一般企業への安易な考え（思い込）」に自ら気づき、正しい  
判断ができることを第一の目標に置いて、それを支援する。

② 具体的方策： 次の通り5つの方策を順に具体的に進める。

- 1) CLがCCの話に十分に耳を傾ける様に、CLを十分評価することで信頼を強める
- 2) マイナス面だけでなく、先輩や大学キャリアセンターから教員就職のプラス面を聞かせる
- 3) 同じく、先輩や大学キャリアセンターを通じて、一般企業の就職の厳しさを知らしめる
- 4) 上の方策で得た情報から、教員と一般企業就職のメリットデメリットをまとめ比較検討させる
- 5) その比較検討の結果、どの方向の就活が自分の適性に合っているか判断できるように支援する